

同時発表：一般財団法人みなど総合研究財団

令和8年1月30日
港湾局海洋・環境課

「第3回全国海の再生・ブルーインフラ賞」の授賞取組が決定しました ～海辺の環境改善等に貢献する優良事例～

【国土交通大臣賞】

取組名：宇和島発！災害に負けず“漁協・地域・自治体・企業・研究機関・子供たち”が連携実現したアマモ再生ブルーカーボンプロジェクト

応募者：一般社団法人 宇和海環境生物研究所

【みなど総研賞】

取組名：岩国市神東地先におけるリサイクル資材を活用した藻場・生態系の創出活動

応募者：岩国市神東地先におけるリサイクル資材を活用した藻場・生態系の創出プロジェクト

1. 「全国海の再生・ブルーインフラ賞」とは

一般財団法人みなど総合研究財団により令和5年度に創設された賞（後援：国土交通省）であり、海辺の環境改善やカーボンニュートラルの実現等に貢献する活動を行う団体（自治体、市民団体、民間企業、教育・学術研究機関等）の取組を称えることを通じて、生物多様性による豊かな海の実現やブルーインフラ（藻場・干潟等及び生物共生型港湾構造物※）の拡大に寄与することを目的としています。※生物共生型港湾構造物：多様な生物の定着を促す港湾構造物

2. 授賞取組について

審査委員会において厳正なる審査を行った結果、国土交通大臣賞1件、みなど総研賞1件が選定されました。授賞理由及び取組概要については、別紙1をご参照ください。

3. 授賞式について

授賞式は、海辺の環境再生に取り組む活動団体の情報共有等を目的に開催される、国土交通省主催の「第20回海の再生全国会議 in 広島」に併せて行われます（別紙2参照）。

日時：令和8年2月20日（金） 13:00～13:45

会場：広島港クルーズターミナル（広島県広島市南区宇品海岸3丁目12）

※主催者挨拶の後、賞状等授与、授賞取組の紹介、記念撮影等が行われます。

4. 授賞式の取材について

取材いただける報道機関の方は、別紙3「取材登録」をご参照いただき、2月17日（火）17:00までに電子メールにてお申し込みください。取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

申込先：pa.cgr-kaigika.toiawase★gxb.mlit.go.jp（※「★」を「@」に置き換えてください。）

※当日は、12:30～12:50までに会場ロビーにお集まりください。

※カメラ等による撮影は可能です。なお、取材の際は、報道機関名が確認できる取材者証（腕章）等の着用をお願いいたします。

〈添付資料〉

- ・別紙1 (一財)みなど総合研究財団プレスリリース資料
- ・別紙2 第20回 海の再生全国会議 in 広島、第3回全国海の再生・ブルーインフラ賞授賞式 案内
- ・別紙3 取材登録

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

港湾局海洋・環境課 山田、藤野

TEL:03-5253-8111(内線46667)、(直通)03-5253-8685

【第3回全国海の再生・ブルーインフラ賞に関するお問い合わせ先】

一般財団法人 みなど総合研究財団 青山、石井

TEL:03-5408-8291 ホームページ：<https://www.wave.or.jp/doc/blueinfra.html>